

コード	3228	事務事業名称	廃棄物処理企画調整事業				所属名	クリーン推進課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。				☐ 改革・改善して継続		これまでの一般廃棄物の処理の方向性や計画の策定に加え、指定廃棄物（放射性廃棄物）や災害廃棄物処理実施計画、災害廃棄物処理マニュアルなどについて検討や策定を行う必要があり、事務量は増大するが、事業内容については現状のまま継続するものとする。	
					☐ 手法プロセスの改革・改善			
					☐ 事業規模の拡大・縮小			
					☐ 統合・役割見直し			
				☐ その他				
				☐ 廃止・休止				
				☐ 事業完了				
			☒ 現状のまま継続					
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			基本的には直接事業運営するのではなく、企画、調整、計画策定、会議運営などの非現場的な要素が強いことから、成果向上には人的な要素が大きく、コストの面から考えると人件費が殆どの割合を占め、特段のコストの増加は無いものとする。		
			削 減	不 変	増 加			
	成 果	向 上	☐	☐	☐			
		不 変	☐	☒	☐			
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
その他プラスチックの分別回収の要望。リサイクルセンターの整備の要望。									

所属長コメント	企画調整事業は、その内容から、評価することが非常に困難な事業である。 いわゆる、事物を対象とするのではないことから、これからどうしようという計画の立案過程を効率や費用対効果などで評価することは馴染まないのではないかと考える。								
	評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課評価のとおり、現状のまま継続とする。				
☐ 手法プロセスの改革・改善									
☐ 事業規模の拡大・縮小									
☐ 統合・役割見直し									
☐ その他									
			☐ 廃止・休止						
			☐ 事業完了						
			☒ 現状のまま継続						